

2013年

■-12月21日(土) 練習日誌

>> Sop.ユキ 12/25(Wed) 23:10[7]

19:00~21:00 通常練習

神谷先生と石川先生にご指導いただきました。

☆『ふるさと』

☆『初心のうた』

- ・13小節目ラを暗くしない。
- ・16小節目～準備を早くする。もたれないように。
- ・21小節目ファが低く音を出さない。次のドも。
- ・33小節目～八分音符が遅くなる。遅れないように。
- ・56小節目一音ずつしっかりあがること。

☆『とむらいのあとは』

- ・おさえこんでしまうので、首に力を入れて歌わない。

☆『永訣の朝』練習番号22～ラスト、1～6

- ・22 (B) 母音を伸ばす。
- ・22 (A) 遅いのでテンポよく。顔を上げて。
- ・25 「たべる」の「た」を全パートそろえて、「る」はおさえない。音が下がる。
- ・25 「このふたわん～」ヤマを意識してつくる。
- ・26 (S) 「やがて～」のはいりがブレス分遅れている。
- ・27 最後の「ねがう」は音の長さが違うので気をつけること。消えそうに終わる。
- ・1 「とおくへ」言葉に緊張を持たせる。
- ・1 「いもうとよ」は、*espressivo*(表情豊かに)。「よ」は、あぶなかしくならず。前に出す。
- ・7p (A) 「あめゆじゅ」が、明るすぎるので、病的に。
- ・4 明るく！

練習終了後、須田さんによるベースの練習。

\*連絡事項

- ・レク係から1月5日の新年会は、10時から会場をとっていますので、練習される方は使用できます。

本日、中島さんと早澤さんご夫妻が退団を告げられました。突然のことで、大変寂しい限りです。ベースの早澤さんはしばらく練習に参加されて、その後7月の演奏会は聴きにきていただけるとのことでしたが、中休みということにして、ぜひ一緒に舞台にのっていただけないものかと切望いたします。

■-12月14日(土) 練習日誌

>> B 隠居 12/16(Mon) 14:32[6]

18:00~19:00

演奏会実行委員会が開催され藤田さんデザインのチラシ5案から候補作を選出するなどもろもろの協議を行った

19:00~21:00

神谷先生のご指導による通常練習

ピアノは須田さんが担当

1 「初心のうた」の1 初心のうた

8小節から譜読み練習

2 「永訣の朝」

・練習番号22 B ほんとうにの「ほん」の「ん」が短い しみじみと歌う 「わたくしの」の「くしの」の三連符正しく刻むこと

- ・23 A「あんなおそろしい」白石加代子とまでは言わないが言葉のニュアンスを出して  
TB「あんまり」フォルテになるところはっきりと入る 全体「まっしろなのだ」の三連符部分が曖昧 あっさりしすぎる  
Sこのうつくしい「ゆきが」の「が」が音が下がる
- ・25 B ころから「いのる」の三連符
- ・26 どうかこれがとそつ の部分は駆け上がっていく感じ

■-12月7日(土) 練習日誌

>> あると\*ごとう 12/09(Mon) 22:18[5]

18:00~19:00

全員を対象にしたボイストレーニング

久しぶりに「Kyrie」を歌いました。すっかり忘れていたのに啞然としました。

19:00~21:00

神谷先生、石川先生のご指導による通常練習。

★「初心のうた」 3とむらいのあとは  
歌詞をつけて歌いました。まだ音がしっかりとれていません。

★「初心のうた」 1初心のうた  
Cの25小節からEまでの音取りをしました。

★「永訣の朝」

練習番号15から21までを練習しました。

16からはテンポがはやくなり、17に入る前、「ひとわんを」の「を」から遅くなる。

20の終わりで、しっかりエネルギーをためて21はゆっくり気味に。さらに、Adagioに入るのでゆっくりになる。

他のパートをよく聞いて、どこで入れればよいのかを考えて入ることを常に意識する。

この曲は目まぐるしく、強弱が変化するので、楽譜の記号に注意する。

連絡事項

次週 18:00より演奏会実行委員会があります。

1月のボイトレは18日、全員対象です。

1月5日(日) 12:00~15:00

中央公民館302会議室において、新年会があります。

会費は3500円。お酒等、持ち込み可。

今日の練習に久しぶりに、水谷君が来てくれました。

いつの間にか結婚をして、1児のパパになってました。

■-12月7日(土) 練習日誌

>> あると\*ごとう 12/09(Mon) 20:05[4]

18:00~19:00

全員を対象にしたボイストレーニング

久しぶりに「Kyrie」を歌いました。すっかり忘れていたことに啞然としました。

19:00~21:00

神谷先生、石川先生による通常練習

★「初心のうた」 3とむらいのあとは  
歌詞w

■-11月30日(土) 練習日誌  
>> T.Sakai 12/01(Sun) 20:42[3]  
19:00~21:00

### ★FURUSATO

久しぶりの練習でした。3番の歌詞を中心に各パートの音取りを行い、全パートを合わせるところまで行いました。最後に1番から最後まで通しました。

★「初心のうた」から、3.とむらいのあとは  
本日も、パートの音程確認を行いながら階名での合わせ練習に終始しました。

★「初心のうた」から、1.初心のうた  
第1曲「初心のうた」をパート練習なしでざっと感じをつかむ意味で通して歌いました。

### ★永訣の朝

練習番号15から21までを練習しました。まだ、音取り、リズムに課題があり、パート練習の必要性がみえてきました。早期に克服しておかないといけませんね。

☆最後に「FURUSATO」を一度通して終わりました。

### ☆連絡事項

- ①12月7日(土) 18:00~19:00 全員対象ヴォイトレ
- ②12月14日(土) 18:00~19:00 演奏会実行委員会

■-11月23日の練習(アバウトですが)  
>> 代打 Sop ちか 11/24(Sun) 14:37[2]  
6:00~7:00  
「キリエ」を使って男声のボイトレ。

### ①エの出し方

②胸にしわがよったような発声でなく、太鼓の革を張ったようなイメージで出しましょう。

③音が飛ぶところは、高い音の前の音をしっかり塊のように支えて出し、次の高音はそこから薄い箔を広げるように出す。決して張り上げることのないよう。(ソプラノにも言える)

④eleisonなど、eeと続く部分は、子音を取って母音だけの練習が効果的。

### @神谷先生の練習

「少年時代」 音の確認をしつつ最後まで歌う。

「初心のうた」 3番を階名で最後まで音とり。

「永訣の朝」 7~15

女声のけんじゃ~の音がまだまだ不安定。

12月7日6:00~7:00  
美奈子先生による全体のボイトレがあります。

追記。

アルト平尾さんが3歳のご子息を連れて退団のご挨拶に来てくださいました。「一緒に歌おう！」との声かけに「恥ずかしい〜」とボクちゃん。

大きくなったわ〜とたくさんのジジとババは感慨深げ。

平尾さん、またいつかご一緒できる日を楽しみにしています。

>> ユキ 11/20(Wed) 18:29[1]

11月16日(土) 練習日誌

★18:00~19:00

男声のパート練習が行われました。

(早澤さんの発声指導と、合瀬さんの「永訣の朝」の音取り)

★19:00~21:00 通常練習

神谷先生と石川先生にご指導いただきました。

『少年時代』

- ・ 1 4小節目 テナーの「なかー」と「あとー」の音は、「ソド」の位置に訂正する。
- ・ 2 2小節目 ソプラノの「あとさき」の「あ」が大事。「き」は消えていくように。
- ・ 3 2小節目 「fu」は、歌いすぎない。紙風船を飛ばすようにサラっと。
- ・ 4 4小節目 rit.をかけるので、指揮をよく見ること。

『初心のうた』より<Ⅲ とむらいのあとは>

5小節から20小節あたりまで神谷先生に音取りをしていただきました。

『永訣の朝』 7~14

- ・ 女声「びちよびちよ」の「び」の音は、パキッとあがること。
- ・ 「ああ、としこ」からは、しばらくmpで歌う。
- ・ 「おまえは一わたくしにたのんだ・・・」は、前向きに声を出す。
- ・ 9からは、少し冷静になって。

☆連絡事項

- ・ 11月23日18時から男声のボイトレがあります。
- ・ HPのリニューアルが完成しました！

以上